

平成 25 年 1 月 10 日

発行責任者 医療法人光臨会 理事長 荒木攻

麦の穂

新年御挨拶

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
皆様におかれましてはすばらしい新年をお
迎えることと存じます。

荒木脳神経外科病院の昨年を振り返ります
と、医療提供体制の充実が図れ概ね順調な年
であったと思います。一昨年導入しました 3.0
テスラ MRI により、MRI 2 台体制で即日
対応可能な迅速な検査の対応、脳ドックの充
実を図り、他施設からの画像診断依頼も倍増
いたしました。

4 月に厚生労働省の官報で発表される
DPC 対象病院における機能評価係数 II にお
いて、一昨年に引続き広島県第一位の評価を
受けました。

6 月は DSA 装置をシーメンス社製の高精
細なバイプレイン装置に更新し、血管内治療
の充実を図りました。同じく 6 月から厚生労
働省補助金事業の IT 化による地域医療情報
連携ネットワークを稼働させ、登録施設から
のカルテの閲覧、入力、予約等を行なえるよ
うにしましたところ、多くの御利用をいただ
き好評を得ております。今後も登録施設を拡
張し、よりスムーズで広域の連携体制をとつ
てまいりたいと思っております。



コイル塞栓術後の三次元透亮像



椎骨脳底動脈の三次元透亮像



椎骨脳底動脈の三次元立体像

DSA 画像



診療の質の向上の面では、学会活動へ
の積極的な取り組みを進め、特に 7 月に
函館で開かれた日本病院脳神経外科学会
においては各部署から併せて 13 題の演題
発表をし、4 名が座長を務めました。
又、昨年度の厚生労働省の補助金事業に
よる脳卒中領域における「チーム医療実
証事業」に引き続き、8 月には「チーム
医療普及推進事業」を負託され、現在取
組み中であります。

12 月には当院と姉妹病院であるベトナ
ムのダナン病院の表敬訪問と、ホーチミ
ン市で開催された第 13 回ベトナム脳神経
外科コンGRES にて当院からの演題発表
をいたしました。

今、日本は政治、経済ともに先行き不
透明な状況ですが、私達は自らの理念の
もと、改めて身を引き締め、医療人とし
ての役割を果たし、夢のある明日の医療
を築くべく職員一丸となって精進してま
いりたいと存じます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げ
ます。

平成 25 年元旦

医療法人光臨会

理事長 荒木 攻

連携医療機関のご紹介



医療法人社団 石田内科



院長 石田 實 先生

住 所：〒733-0815
広島市西区己斐上2-11-3
TEL：082-272-2121
FAX：082-272-3065
診療科：内科・消化器科・循環器科

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	●	●	●	●	●	●
14:30~18:00	●	●	●	/	●	●

*休診日/木曜午後、日曜・祝日

*診療時間/土曜日午後は14:30~17:00まで



～石田内科の生い立ち～

昭和54年、卒後13年目に、現在地に21床の病院で開業し、その後19床の有床診療所を経て、現在の無床診療所へと、時代の流れとともに変遷して今日に至っています。



～石田内科の理念～

地域医療の一端を、自分の出来る範囲で担ってきましたが、次第に制度の変化、そして、地域からの求められているものの変化に合わせて、現在は、デイサービスや訪問看護、在宅診療などを加えて、医療と福祉の両面を充実させたいと考えています。



～荒木脳神経外科病院との繋がり～

荒木先生には、病院が設立された当初から、永い間、大変お世話になっています。

当初は、脳血管障害の患者さんが中心でしたが、次第に、在宅診療が困難な患者さんを含めてお願いすることが多くなっています。最近は救急患者さんを、積極的に受け入れて下さり、無床診療所の私には、本当に助かっています。

また、荒木脳神経外科病院の勉強会はもちろん、西区医師会の勉強会など地域の中核病院として多方面にわたる重責を果たして下さい、いつも感謝しています。

これからも益々順調に発展されますよう期待しています。



～最後に～

これは私自身の病気についてですが、平成4年3月にくも膜下出血を発病した際、荒木先生はじめ職員の皆様に大変お世話になり、一命を取り留めたばかりでなく、現在もこうして健康に仕事を続けることができ、いつも心から感謝しています。

これからも何卒よろしく願い申し上げますと同時に、貴院の益々のご発展をお祈り申し上げます。





五福の会 健康教室及び介護教室

平成20年から、地域の方や入院中の患者さん、ご家族の方を対象に五福の会が主催する「健康教室」や「介護教室」を開催しています。健康教室では、病気や予防に対する知識の向上、介護教室では、介護技術の習得や介護予防を目的に各々隔月で開催しています。

健康教室では医師を中心に講師を務め、講演形式で病気に関する話を聞いて頂いております。当初は、当院の専門性を生かし、脳卒中に限定したテーマでした。しかし、最近では参加者の要望に応え、様々な疾患に対応したテーマを取り上げているのが特徴です。

一方、介護教室では講演を行い、介護やリハビリ体操等を体験して頂く形態をとっております。話を聞くだけでなく、実際の動作を体験する参加型教室であることから、いつも会場には活気が溢れています。また、看護師やリハビリ療法士などが講師を行っているため、現場をもとにした話を聞くことができ、参加者の方からも喜ばれております。

参加者の方からは「テーマを限定せず、いろんな話が聞きたい」「こういう教室があってありがたい」などの意見を頂いております。引き続き、参加者の方に喜んで頂けるようにスタッフ一同努力して参ります。今年も一年よろしくお願いを致します。

文責 地域連携室 尾崎友哉



★次回の案内★

健康教室

平成25年1月30日(水)

「家庭でできる応急処置」

病院長 沖 修一

第28回 西区民まつり

平成24年11月4日(日)、広島サンプラザおよび西部埋立第5公園で開催された「第28回西区民まつり」へ、地域貢献をはたす目的で参加いたしました。

各職種の専門性を活かした参加型の健康教室となるように、「応急処置について」(院長 沖 修一)、「脳卒中予防のための十ヶ条クイズ」(看護師)、「体力年齢測定～自分の身体の年齢を調べませんか?～」(リハビリ療法士)、「まだ間に合う!「肥満」改善法～食生活の見直しで内臓脂肪を撃退!～」(管理栄養士)、「突然の入院!どうしたらいいの?～利用できる制度を紹介します～」(ソーシャルワーカー)、「放射線科機器の紹介」(放射線技師)などの内容について情報提供させて頂きました。

クイズ形式のものや、体力測定など気軽に参加できる内容であったこともあり、地域の参加者の方が熱心に聞いておられる姿が印象的でした。

今年も、荒木脳神経外科病院は地域の方々にとって健康に繋がる有益な活動を続けて参りたいと思います。



文責 地域連携室 漆谷恵美

■ 医療法人光臨会 理念

- 一、皆様に安心していただける、全人的な医療と介護を目指します

■ 荒木脳神経外科病院 理念

- 一、脳神経外科としての専門性を軸に、幅広い診療体制で地域医療に貢献します
- 一、急性期医療の中核病院として、高機能で質の高いチーム医療を行います

■ 運営方針

- 1. 「医療の原点は救急である」
- 2. 快適な療養環境と接遇の提供
- 3. チーム医療の推進と相互啓発
- 4. 「医療と福祉の複合化」の推進

■ 患者様の権利

医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院は、職員全員が次のような患者様の権利を尊重し、納得と同意に基づいた医療を行います。

1. 個人の尊厳が守られる権利を尊重します。
2. 最善かつ安全な医療を受ける権利を尊重します。
3. 医療に関して知る権利を尊重します。
4. 個人のプライバシーが守られる権利を尊重します。
5. 自分自身の治療等について自分で決定する権利を尊重します。
6. 自分自身の治療について他の医師の意見を聞く権利を尊重します。
7. 苦情を申し立てる権利を尊重します。

■ 患者様の義務

1. 患者様には適切かつ安全な医療を受ける為、診療上必要な自らの情報を正確に伝える義務があります。
2. 患者様にはお互いに快適な療養生活を受ける為に、定められた規則を守る義務があります。

外来担当医表

平成24年4月1日～

			月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前	初診(1診)	谷	山崎	理事長 荒木	院長 沖	副院長 江本	广大
		再診(2診)	院長 沖	院長 沖	副院長 江本	山崎	谷	谷
	午後	初・再診(1診)	副院長 江本	谷	广大	副院長 鯉川	山崎	广大
脳神経内科	午前	4診				青木		
総合診療 (内科・外科)	午前	3診	野村	藤井	野村	藤井	野村	渡辺
	午後	3診	渡辺	渡辺	渡辺	野村	渡辺	野村
外科	午前	4診	藤井					
	午後	4診					藤井	
脳神経外科 形成外科 消化器内科	午前	5診			※1 平本	理事長 荒木 (再)		※2 井上

診察時間

◆完全予約制

- 午前 9時～12時
(受付:午前 11時 30分迄)
- 午後 3時～6時
(受付:午後 5時 30分迄)

救急は24時間受け付けております

- ※1 形成外科
第2水曜日(午前中のみ)月1回
平本 道昭(北野病院 形成外科)
- ※2 消化器内科
土曜日(午前中のみ)月2回
井上 正規(本郷中央病院 副院長)

医療法人光臨会

荒木脳神経外科病院

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7
TEL 082-272-1114 FAX 082-272-7048
E-mail info@arakihp.jp
ホームページアドレス http://www.arakihp.jp

荒木訪問リハビリテーション

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7
TEL 082-527-1123 FAX 082-527-1127

荒木クリニック 通所リハビリテーション

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15
TEL 082-507-6100

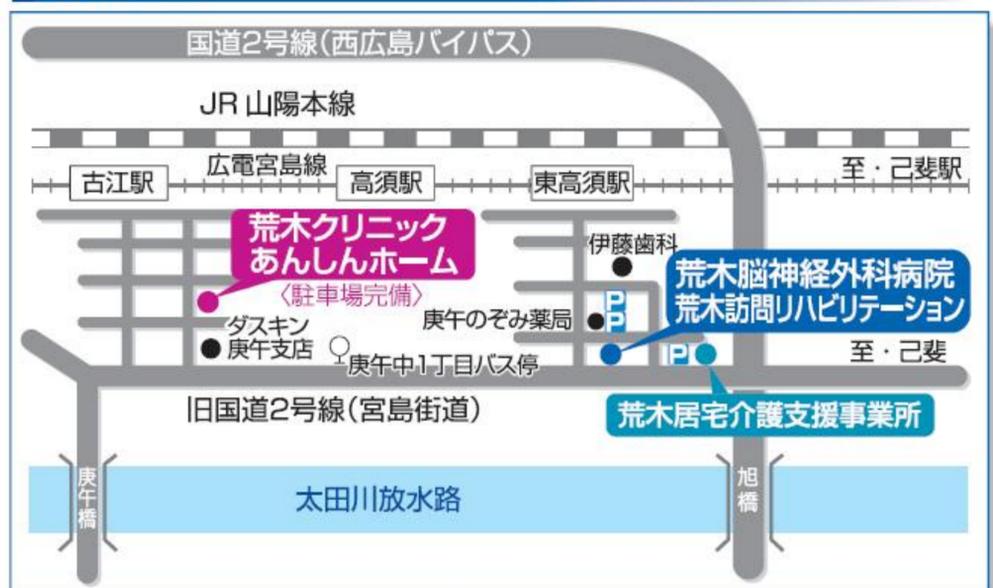
あんしんホーム(認知症対応型共同生活介護施設)

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15
TEL 082-507-6600

荒木居宅介護支援事業所

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目1-4-201
TEL 082-507-6300

案内図



交通案内

- 自動車
西広島バイパス「庚午出口」より宮島方向へ100m(宮島街道沿い)
- 広島電鉄・宮島線
「東高須」下車 徒歩3分
- 広島バス25号線
「庚午北2丁目」バス停前



お知らせ

インフルエンザ、感染性胃腸炎が流行しています。外出後は手洗いうがいをを行い、予防に努めましょう。また、当院ではインフルエンザの予防接種も受け付けています。